



2020年度予算案が県議会で可決 立憲会派は万全の新型コロナウィルス対策を 森田知事に申し入れ

みなさま、こんにちは。立憲民主党・千葉県議会議員 松戸市選出の安藤じゅん子です。
2月13日～3月13日にかけて、千葉県議会2月定例県議会が開かれました。
昨年来の台風・大雨被害からの復旧復興の只中に生じた、新型肺炎対策で千葉県においても
さまざまな影響が出ており、また、夏のオリンピック・パラリンピックに向け立て直しを急ぐ予算
などを可決成立させた議会となりました。

2月28日、立憲民主党千葉県議会議員会は、森田健作千葉県知事に対し、「新型コロナウィルス感染症について万全の対策を求める申し入れ」を行いました。

新型コロナウィルスの対策に関しては、政府の場当たり的な対応では県民の不安払しょくは不可能と考え、県として生命と健康を守るために6つの対策の早期実施を求めました。

代表質問に 網中肇議員 が登壇

新型コロナ対策、児童虐待対策、ケアラー支援等を質問

2月19日に立憲民主党会派を代表して、網中肇議員が代表質問に登壇しました。代表質問は、会派のなかで担当を割り当てそれが調査をし、質問を作成します。今回の代表質問では、安藤じゅん子は「ケアラー支援」を担当しました。

新型コロナウィルス対策について

千葉県では、1月23日に「健康危機管理対策本部」を設置し、感染拡大防止や医療体制の確保等に取り組んでいます。しかし、場当たり的な政府の対応や錯綜する情報で混乱も起こっています。

県民の不安解消には、正しい知識の発信と県民に寄り添った相談が必要不可欠です。以下質問と当局の答弁(要約)です。

質問 県民の不安解消に向けた対応 相談内容の内訳(1月31日～2月16日)

答弁 1月31日から専用電話相談窓口を開設。2月16日までに1,743件の相談があった。
千葉県のホームページトップに情報コーナーを新設。



質問 県の相談窓口に寄せられた相談

答弁 右グラフ参照

- …県の取り組みへの提案・苦情(252件)
- …市民や従業員への対応(173件)
- …その他(231件)

要望 情報を適切に発信し、不安解消に努めるとともに、適切な医療提供体制の構築を図るよう要望しました。

児童虐待対策について

野田市の女児虐待死亡事件に関して、2019年11月に千葉県社会福祉審議会から、翌年1月、野田市から報告書が発表されました。報告書では、児童の不適切な対応の数々が明らかになっています。野田市からは県への改善要望も出ています。

野田市の処分

市長、副市長、教育長→減給50%(3か月間)
職員→停職や減給といった懲戒処分(12名)

千葉県の処分

柏児童相談所の前所長、現所長→文書訓告

県の対応は
甘い!

県の対応は適切であるとは思えません。また、児童相談所の体制強化として、児童福祉司等を増員することとしています。しかし現実には人員確保ができていません。

新型コロナウィルス感染症対策の申し入れ概要

- ① PCR検査を行える体制の整備と保険適用
- ② 休校による市町村への支援聴取と国への支援要請
- ③ 医薬品、医療機器、衛生品の安定的な流通確保
- ④ 医療体制、観光・運用等経済的影響に対する予算確保
- ⑤ 県内事業者への支援、非正規・フリーランスを含む労働者への休業補償
- ⑥ 正確で適切な情報発信と偏見・差別等の防止策

以下質問と当局の答弁(要約)です。

質問 関係職員及び管理監督者の処分について

答弁 職員への聴取結果をふまえ、総合的な判断

質問 野田市検証報告書で指摘された県への改善要望等への対応は?

答弁 重要な指摘と受け止め、県の報告書に照らして改善

質問 子どもの権利擁護機関の設置、子ども、代理人等の申立制度の実施、児童福祉司指導の積極活用はどう考えるか

答弁 仕組みについては検討する。児童福祉士指導の積極活用はマニュアルを改定する。

質問 児童福祉司等の確保状況は? 中途退職者の状況は?

答弁 自治体間の競争等で困難。採用予定は24名だが合格は12名のみ
中途退職者数17名(予定者含む)前年度4名増

要望 県の報告書での改善だけでなく、野田市報告書の改善要望や提言について、対応・実施するように強く求めました。

また、人員の確保および量的、質的な向上も強く要望しました。

ケアラー支援について

身体、精神の障害、疾病、高齢等により援助を必要とする親族等の身近な人などに、無償で継続的に介護、看護、日常生活上の世話などをする人を「ケアラー」と呼び、ケアラーを支援するための取り組みが求められています。

質問 ケアラーの重要性の認識

答弁 介護者の生活や仕事への影響、心身への負担が問題

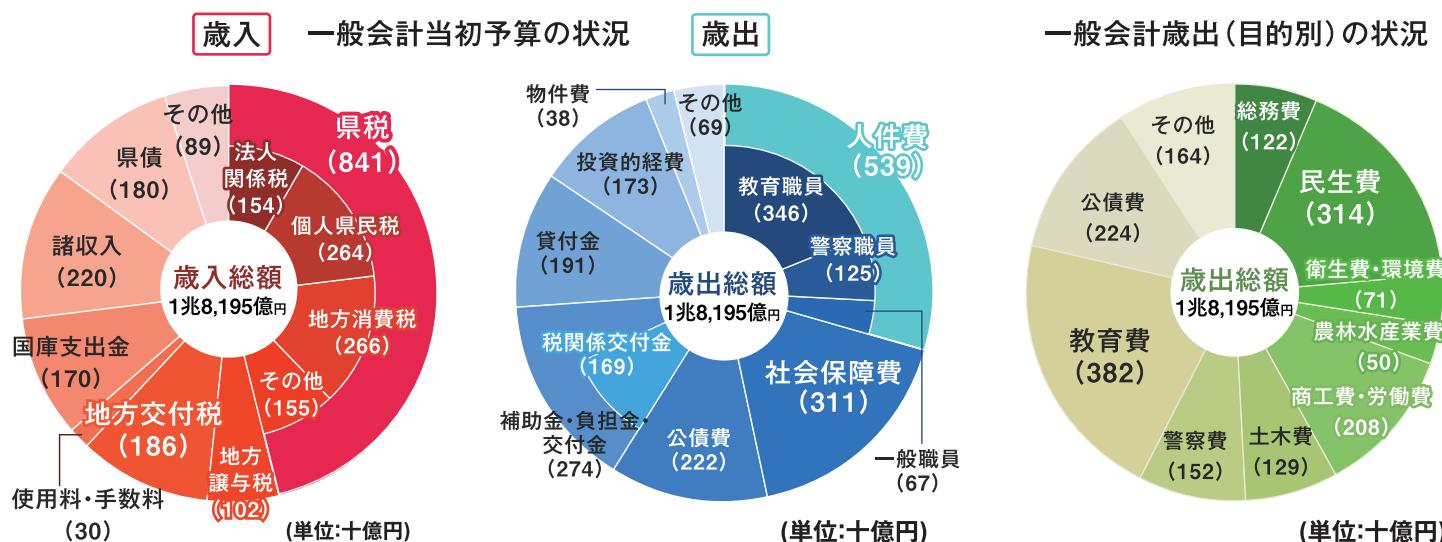
質問 ケアラー支援の取り組みについて

答弁 千葉県高齢者保健福祉計画の実施、介護サービスや相談窓口などの連携など支援を充実させる

要望 高齢者のみならず、障害の分野、医療・介護の分野、子育てや学校、教育など、県の組織に横ぐしでの対応を要望しました。

千葉県の2020年度予算案は1兆8,195億円! 地域防災・子育て支援・企業継承・農林水産振興等に注力

千葉県の2020年度一般会計当初予算が、対前年比3.3%増の1兆8,195億円で可決されました。歳入は県税が約814億円で46.3%を占め、地方交付税が10.2%、国庫支出金が9.4%となっています。歳出は職員の人件費が29.6%で約539億円、ついで社会保障費の約311億円となっています。



立憲民主党は、2020年度予算編成にあたり、総務部／総合企画部／防災機器管理部／健康福祉部／環境生活部／商工労働部／農林水産部／県土整備部／企業局／病院局／教育庁／警察本部の各部門に、それぞれ3~6つの項目を最重点要望として10月に要望書として提出しています。

安藤じゅん子が担当している健康福祉分野では、【1】県民が暮らしやすい社会環境を促進すること 【2】がん及び脳卒中対策を進めること 【3】子育てしやすい環境づくりに努めること の3本を柱に、医療や子育て支援、高齢者福祉、障害者福祉などで個別の要望を提出しています。

政策前進!迷惑防止条例改正で盗撮・迷惑行為を明文化

本議会では、安藤じゅん子がかねてから求めている、迷惑防止条例（公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の防止に関する条例）が改正されました。盗撮と痴漢行為が、条例のなかに明文化されました。

また、これまで「公共の場所または公共の乗り物」だけであった規制範囲が拡大されました（これまで住居などが「公共の場」ではないため条例適用ができませんでした）。さらに、罰則も強化されました。

新たに追加された規制場所

- 不特定又は多数の者が利用、出入りすることができる場所又は乗り物
- 浴場、更衣室、便所その他、人が通常衣服の全部又は一部を着けない状態でいる場所
- 住居

強化された罰則

- 以前までの罰則……6月(常習は1年)以下の懲役または50万円以下の罰金
- 改正された罰則……1年(常習は2年)以下の懲役または100万円以下の罰金



視察・研修で現場の声に耳を傾けています

【視察】グループホームこころ

【視察】首都圏外郭放水路

【視察】江戸川第二終末処理場

【研修】千葉県立病院事例発表集

【視察】つくば市(イエナプラン導入にむけた取り組み)

【視察】茨城県庁(茨城パートナーシップ宣誓、原子力安全、農林担い手確保策)

【研修】医療セミナー 公立病院統合再編 ほか

プロフィール

安藤じゅん子(立憲民主党千葉県議会議員 松戸市選出)

1976年生まれ／2000年3月早稲田大学社会科学部卒業—2000年4月～2008年3月出版社書店営業—2010年11月～2014年11月 松戸市議会議員—2015年4月～千葉県議会議員／役職:千葉県議会健康福祉常任委員会、立憲民主党千葉県議会議員会

FAX:050-3488-7708 Eメール:contact@andojunko.net

ホームページ

<https://andojunko.net/>

ツイッター

<https://twitter.com/andojunko>

Facebookページ

「安藤淳子と少子化・子育てを考える会」

<https://www.facebook.com/andojunko0529/>

